

平成30年11月定例会

補正予算資料
(主な項目)

秋田 市

平成30年11月定例会補正予算

(単位：千円)

会 計 別	現 計 予 算	11 月 定 例 会 補 正	補 正 後 予 算	
一 般 会 計	129,142,934	(6,548,312) 82,994	129,225,928	
特 別 会 計	土地区画整理会計	1,932,366	(16,034) -	1,932,366
	市有林会計	175,311	-	175,311
	市営墓地会計	142,829	(4,948) -	142,829
	中央卸売市場会計	69,129	(4,069) -	69,129
	公設地方卸売市場会計	438,538	(98,795) -	438,538
	大森山動物園会計	566,146	(55,673) 900	567,046
	廃棄物発電会計	406,087	(36,703) -	406,087
	病院事業債管理会計	1,101,259	646,900	1,748,159
	学校給食費会計	1,348,302	-	1,348,302
	国民健康保険事業会計	30,316,776	(123,296) -	30,316,776
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	89,523	-	89,523
	介護保険事業会計	29,506,555	(1,060,994) -	29,506,555
	後期高齢者医療事業会計	3,362,412	(12,392) 4,268	3,366,680
	特 別 会 計 合 計	69,455,233	(1,412,904) 652,068	70,107,301
企 業 会 計	水道事業会計	11,463,055	(1,109,089) -	11,463,055
	下水道事業会計	21,088,195	(964,114) -	21,088,195
	農業集落排水事業会計	1,181,186	(65,890) -	1,181,186
企 業 会 計 合 計	33,732,436	(2,139,093) -	33,732,436	
総 計	232,330,603	(10,100,309) 735,062	233,065,665	

※「11月定例会補正」欄の()の数字は、債務負担行為補正の金額

前 年 同 期 対 比 表

会 計 別	30 年 11 月 定 例 会	29 年 11 月 定 例 会	増 △ 減	増 減 率
一 般 会 計	129,225,928	130,092,356	△ 866,428	△ 0.7%
特 別 会 計	70,107,301	74,293,589	△ 4,186,288	△ 5.6%
企 業 会 計	33,732,436	32,747,256	985,180	3.0%
総 計	233,065,665	237,133,201	△ 4,067,536	△ 1.7%

補正予算資料（主な項目）

今回の補正予算は、国・県補助関係など、急を要する事業により編成した。

（単位：千円）

1 国・県補助等関連事業

- (1) **新** シマフクロウ生息域外保全事業（観光文化スポーツ部） 900

【大森山動物園会計】

国内では北海道にのみ生息し、保護増殖対象種となっているシマフクロウを導入し、展示する。

- ・猛禽舎池作成工事等

- (2) 6次産業化起業・事業拡大支援事業（産業振興部） 5,746

6次産業化法の認定事業者、又は認定が見込まれる事業者に対し、農産品の加工・流通・販売などの新たなビジネスの取組に要する施設等の整備を支援する。

- ・加工作業場1棟（増改築）

- (3) 新規就農支援事業（産業振興部） 2,436

将来の本市農業を支える担い手の育成・確保を図るため、農業で自立しようとする意欲あふれる新規就農者への支援を行う。

- ・所得確保助成対象者1名
- ・機械・施設等導入支援対象者6名

- (4) 中山間地域農業支援事業（産業振興部） 20,207

中山間地域の資源を活かし、創意あふれる計画を策定した地域の農業者に対し、地域特産物の生産体制の強化に必要な施設等の導入を支援する。

- ・雄和大正寺地区（1農家） 溝切機
- ・河辺岩見三内地区（1農家） 牛舎・堆肥舎・ミニホイールローダ

2 制度改正関係事業

- (1) **新** 後期高齢者医療制度市区町村システム改修経費（市民生活部） 4,268

【後期高齢者医療事業会計】

平成31年度からの制度改正に対応するため、システムを改修する。

- ・改正内容 被用者保険の被扶養者であった被保険者に対する均等割額5割軽減を資格取得後2年間に限る

3 その他の事業

- (1) 汎用機オープン化事業（企画財政部）

情報システムのコスト削減、業務の標準化等を図るため、現行の汎用機システム（住民記録、税、福祉等の17業務）から、地域情報プラットフォームに準拠したオープンシステムへ平成33年9月までに移行し、5年間運用する。

＜債務負担行為設定 1,434,276千円＞

- (2) インバウンド誘客促進事業（観光文化スポーツ部） 4,295

台湾との観光や教育、文化、スポーツ、芸術などの交流を推進し、交流人口の拡大を図るため、来年1月に台南市を訪問する。

- (3) 体育施設整備補修等経費（観光文化スポーツ部） 14,800

八橋陸上競技場の空調設備を更新する。

- ・事業期間 平成30年度～31年度【継続費設定】
- ・継続費総額 3,700万円

年 度	30	31
年割額	14,800	22,200

- (4) 「美術館の街」活性化事業（観光文化スポーツ部）

来年4月から開催予定の展覧会について、実行委員会を年度内に設立し、開催PR等を実施する。

＜債務負担行為設定 10,000千円＞

- ・「デンマーク・デザイン展」

平成31年4月20日～6月9日 テレビ局との実行委員会で運営

- (5) 赤れんが郷土館施設整備等経費（観光文化スポーツ部）

赤れんが郷土館管理棟のエレベーターを更新する。

- ・事業期間 平成30年度～31年度【継続費設定】
- ・継続費総額 3,850万円

年 度	30	31
年割額	—	38,500

- (6) **新** 生活保護システム更新・運用経費（福祉保健部）
 現行のシステムの賃貸借契約が平成31年度末で終了するため、新たなシステムに更新し、5年間運用する。
 <債務負担行為設定 46,270千円>
- (7) 地方独立行政法人市立秋田総合病院貸付金（福祉保健部） 646,900
【病院事業債管理会計】
 新病院改築に先立ち施工する立体駐車場建設工事等に対して、病院事業債を貸し付ける。
 参考：地方独立行政法人市立秋田総合病院が実施する工事等の概要
 ・整備内容 立体駐車場 2層3段 186台収容
 ・工事期間 平成31年3月～平成32年2月
 ・事業費 6億4,696万1千円
- (8) **新** 介護保険事務処理システム等更新・運用経費（福祉保健部）
【介護保険事業会計】
 現行のシステムの賃貸借契約が平成31年12月末で終了するため、新たなシステムに更新し、5年間運用する。
 <債務負担行為設定 473,586千円>
- (9) **新** 子ども・子育て支援事業計画策定経費（子ども未来部） 4,571
 平成31年度に策定を予定している次期「秋田市子ども・子育て未来プラン」の基礎資料として、子ども・子育て支援に関する利用希望等を把握するため、子育て世帯を対象としたニーズ調査を実施する。
- (10) **新** 廃止石油坑井保全事業（産業振興部） 1,254
 黒川鉱山の鉱業権者が経営難により閉山することから、原油流出を防止するため、保全措置を行う。
 ・所在地 金足黒川字小草生津ほか
 ・油坑数 2坑
 ・保全方法 油坑巡回、湧出油くみ取り、廃油処分
- (11) 道路改良事業（建設部）
 事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。
 <債務負担行為設定 14,600千円>
 ・青山町13号線ほか2路線

(12) 人にやさしい歩道づくり事業（建設部）

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。

＜債務負担行為設定 57,000千円＞

- ・鉄砲町菅野線

(13) 側溝改良事業（建設部）

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。

＜債務負担行為設定 38,000千円＞

- ・仁井田本町10号線ほか2路線

(14) 橋りょう修繕事業（建設部）

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。

＜債務負担行為設定 55,000千円＞

- ・相川高野上野線 相川橋ほか1橋

(15) 県議会議員選挙準備経費（選挙管理委員会）

19,218

新 県議会議員選挙経費

＜債務負担行為設定 6,398千円＞

平成31年4月29日任期満了の秋田県議会議員選挙を行う。

- ・投・開票日 平成31年4月7日（日）
- ・告示日 平成31年3月29日（金）
- ・定数 12

(16) 市議会議員選挙準備経費（選挙管理委員会）

803

新 市議会議員選挙経費

＜債務負担行為設定 19,098千円＞

平成31年5月1日任期満了の秋田市議会議員選挙を行う。

- ・投・開票日 平成31年4月21日（日）
- ・告示日 平成31年4月14日（日）
- ・定数 36

(17) 水道施設切廻等業務委託経費（上下水道局）【水道事業会計】

道路等工事の支障となる水道施設の切廻業務を円滑に進めるため、年度内に一括契約する。

＜債務負担行為設定 110,000千円＞

(18) 配水管整備事業（上下水道局）【水道事業会計】

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。

＜債務負担行為設定 627,000千円＞

(19) 管渠建設事業（上下水道局）【下水道事業会計】

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。

＜債務負担行為設定 437,000千円＞